

九州運輸局メールマガジン 平成23年9月29日 第140号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
九州運輸局HPアドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（9月22日～9月28日掲載分）
 - 各種情報
 - 報道発表
 - お知らせ
- 2 現場レポート
- 3 九州運輸局セミナー

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（9月22日～9月28日掲載分）

各種情報

《九州のうんゆ》

・「九州のうんゆ」2011年6月号

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/23-06-1.pdf>

《入札・契約情報》

・企画競争実施予定情報（9/27付け）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_110927.pdf

・企画競争実施公示（9/26付け）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

・九州運輸局入札監視委員会定例会議審議概要

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/nyusatsukanshi/kanshi_12.pdf

報道発表

・第3回観光庁長官表彰 受賞者名簿（九州運輸局管内）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0926-kantika.pdf>

・毎年10月は「九州・レイルマンス」です！！

～今年も鉄軌道会社のイベントが盛りだくさん～

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0927_tetsudo.pdf

・台湾の教育関係者を招請し、九州の教育旅行コースをアピールします！

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0928_kokusai.pdf

・外国人留学生を対象とする国際観光行政体験研修をしています

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-0928_kokusai2.pdf

お知らせ

・平成23年度「海上交通低炭素化促進事業費補助金」における交付決定状況及び公募終了について

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2011-0927-k_kamotsu.htm

2 現場レポート

「安全文化」の構築に向けて
～九州地区運輸安全マネジメントセミナー開催！～

九州運輸局では、平成23年9月15日（木）～16日（金）の2日間、福岡合同庁舎新館7階海技試験場において、長岡技術科学大学技術経営研究科システム安全系 岡本 満喜子准教授（元 国土交通省大臣官房運輸安全監理官付 主任運輸安全調査官）を講師にお招きし、鉄道・自動車・海運・航空の各交通モードの安全担当部署に所属する方等を対象に「運輸安全マネジメントセミナー」を開催しました。

平成21年度から地方局においても開催されることとなったこのセミナーは、受講者から一定の評価をいただくとともに多くの運輸事業者や運輸局職員等から継続した開催を要望されています。

本セミナーは、九州地区では昨年に引き続き2回目の開催となりますが「ガイドライン」「内部監査」「リスク管理」の各テーマにのべ110名を超える参加をいただき、運輸事業者の安全確保に向けた関心の高さが窺われました。

九州地区のセミナーに講師としてお越しいただいた岡本先生は、本省の主任運輸安全調査官として運輸安全マネジメント評価業務に携わられた経験もあることから、それぞれのテーマについて、具体的な取り組み事例なども多数交えていただきながらわかりやすくご説明いただきました。

九州運輸局では、今後も、こうしたセミナーの開催や他事業者の取組事例の周知・紹介等を通じ、運輸安全マネジメント制度のより一層の浸透・定着に努めてまいります。

本セミナーの様子は、次のURLからご覧になれます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_140_1.pdf

（総務部安全防災・危機管理調整官）

博多港・関門港で海外の研修生に実船指導実施！「世界の海の安全を守る！」
思いは同じ

国土交通省は、東京MOUと国際海事機関（IMO）の連携事業として、本年8月末からアジア太平洋地域におけるポートステートコントロール（PSC）の発展と調和を目的に、同地域内各国の政府機関で働く現役の外国船舶監督官等を受け入れて研修（General Training Course）を実施しています。

この研修では、横浜で約2週間の座学訓練を実施した後、各地方運輸局でさらに

2週間の現場訓練が行われましたが、九州運輸局では、去る9月12日(月)～22日(木)の間、3か国から3名(タイ、マーシャル諸島、フィジー)の研修生を受け入れ、博多港及び関門港に入港する外国船舶において実船訓練を実施しました。

訓練では、九州運輸局の外国船舶監督官が、アジア太平洋地域におけるリーダー国である我が国の実際のPSCを通じて実船指導を行い、PSC検査や必要な改善の手順等を学んで頂き、PSC終了後は、当日のPSCで見出された課題・疑問点等について、写真等資料を確認しながらディスカッションを実施しました。

研修生からは、「毎日のミーティングやレビューによる外国船舶監督官同士の意見交換は、各国の事情から難しい現状であり、有意義であった。」等の感想を頂き、期間中ずっと研修生とは英語でのコミュニケーションでしたが、彼らと同じ世界の海を航海する外国船舶の、監督業務を担う者同士として、気持ちを一つに出来たものと自負しております。

サワディー クラッ(タイ語で「こんにちは」、「さようなら」)
モゼ(フィジー語で「さようなら」)
バル ロ ヨック(マーシャル語で「また会いましょう」)
See you again!

注)全国の外国船舶監督官は、SOLAS等の各種国際条約で定められた構造・設備・乗組員の資格等が各種基準に適合しているかを、日本に入港する外国船舶に対し日々、立入検査を実施し、外国船舶の海難事故・海洋汚染の未然防止に貢献しています。

また、「東京MOU」とは、日本も含めたアジア太平洋地域の18か国が参加し、東京に事務局のある組織で、同地域におけるPSC(外国船舶監督)に関する協調体制を取っています。

《参考》

・「国土交通省ホームページ」の外国船舶監督業務紹介サイトURL:

<http://www.mlit.go.jp/maritime/safetyenv/psc/index.html>

・東京MOUホームページURL:

<http://homepage3.nifty.com/zai-tms/> (日本語版)

<http://www.tokyo-mou.org/> (英語版)

(海上安全環境部 外国船舶監督官)

3 九州運輸局セミナー

「交通環境対策アクションプラン」って何？

世界的に深刻な環境問題の一つに、地球温暖化問題があります。将来の地球規模での気温上昇により気候変動や海面上昇が起こり、食料供給や住居環境などに重大な影響を及ぼす恐れがあると予測されています。このため、世界各国が協力して温室効果ガスの排出を抑えようと、1997年に京都議定書が採択され、2005年2月に発効しました。その中で日本は、温室効果ガス全体を2008年度から2012年度の平均値で、1990年度に比べ6%削減することとされています。

この目標の達成に向け、「京都議定書目標達成計画」（2008年3月閣議決定）に基づく取組をすすめています。このため国土交通省では、平成20年7月に新たに「環境行動計画2008」-地球環境時代に対応したくらしづくり-を策定し、取組みの強化を図ることとしています。

東日本大震災は我が国に未曾有の被害をもたらし、その影響は、直接的には被災しなかった九州においても広範に及んでいますが、さまざまな分野において省エネルギー対策を継続的かつ着実に実施し、地球温暖化問題に対応していくことが必要です。

九州運輸局では、「環境行動計画2008」、「京都議定書目標達成計画」等を踏まえ、公共交通機関の利用促進、低公害車の普及促進、物流効率化等による「地球温暖化問題」への対応策に積極的に取組むとともに、福岡市をはじめとする県庁所在地への人口の集中や自動車の急速な普及に伴う自動車排気ガス問題等身近な環境問題に、さまざまな対策を講じ、交通に起因する環境問題の改善に向けた取組みを推進して参ります。

このようなさまざまな取組みを明らかにするため、九州運輸局では平成14年度から各年度の交通環境対策の具体的な取組み目標と、その前年度に取り組んだ事業の評価を「九州運輸局交通環境対策アクションプラン」として作成し、公表しています。

「九州運輸局交通環境対策アクションプラン」は、次のURLからご覧いただけます。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kannkyou/file23.htm>

（交通環境部 環境課）

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel:092-472-2312 Fax:092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html